

401 保木間掘親水水路

タイトル 保木間掘親水水路

撮影場所 東伊興4-12ほか

撮影時期

R6年5月

撮影時間

テーマ 後世に伝えたい誇りに思う風景



石畳の歩道に、脇を流れる水路、お寺。あまり知られていない(?) 足立区の情緒ある場所です。下校する小学生の姿も、絵になります。

402 舎人公園からの街並み

タイトル 舎人公園あさひの広場から見る住宅街

撮影場所 古千谷2

撮影時期

R5年9月

撮影時間

14時

テーマ 足立らしい風景



舎人公園あさひの広場（標高17.2m）から北側に広がる住宅街を撮った。広場の北側は、第一種低層住居専用地域に指定されているため、建物の高さがそろっている。このため、奥の方まで眺望できる奥行感のある眺めになっている。足立区の地形はおおむね平坦なので、住宅街を俯瞰できるのはここだけと思われる。

眺める場所については、広場の南側と西側にベンチなどが整備されているが、北側にはない。つまり広場から北側を眺めることは考えられていない。よって住宅街を見せるためには視点の明示が必要になる。眺めの特長としては、①住宅街を広く見渡すことができる眺めである②奥行感のある眺めである

【撮影者以外のコメント】 街だーって感じだから

403 伊興二丁目の駐車場

タイトル 日常の中にある非日常

撮影場所 伊興2-21

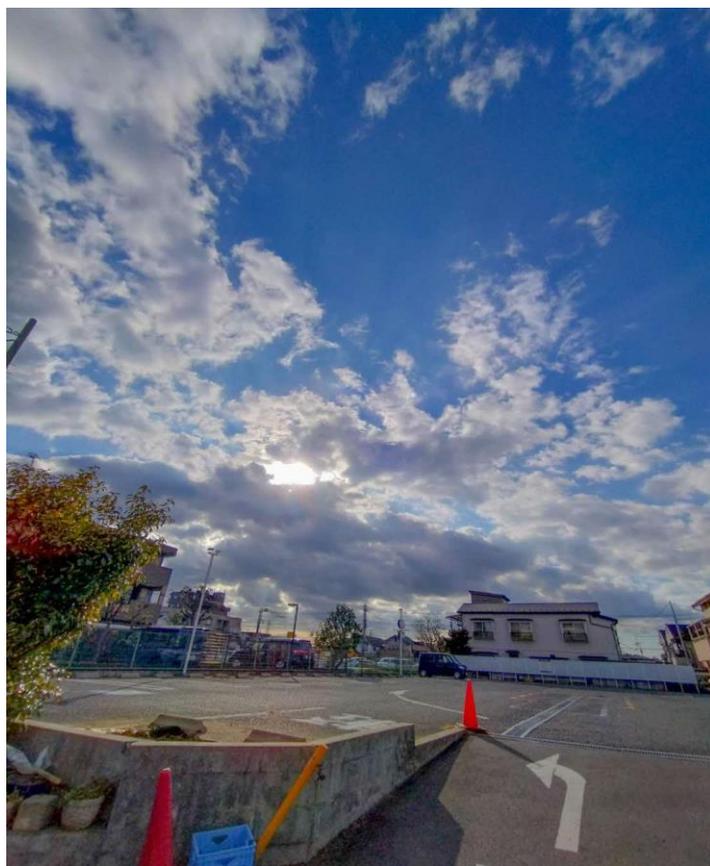
撮影時期

R6年4月

撮影時間

15時

テーマ 足立らしい風景



日常の中にある非日常に焦点を当てて撮影しました。

404 大境公園周辺の街並み

タイトル 夏の雨が上がって町に陽がさした

撮影場所 西竹の塚1-9

撮影時期

R5年8月

撮影時間

10時

テーマ 足立らしい風景, 守り育てたい風景



空が広くて又ケがよい住宅地も、足立（ふるさと）の原風景だと私は思っています。この日の朝はスコールのような雨が降って上がって、この風景に出会いました。ちょっとハワイの町を想いました。

405 竹ノ塚駅

タイトル 新しくなった竹ノ塚駅

撮影場所 竹の塚6

撮影時期

R6年5月

撮影時間

14時

テーマ 守り育てたい風景



かつて開かずの踏切があった場所に新しい店が並ぶようになりました！

406

竹の塚けやしき大通り

タイトル 4月の夕暮れ 竹の塚けやしき大通り

撮影場所 竹の塚2-25

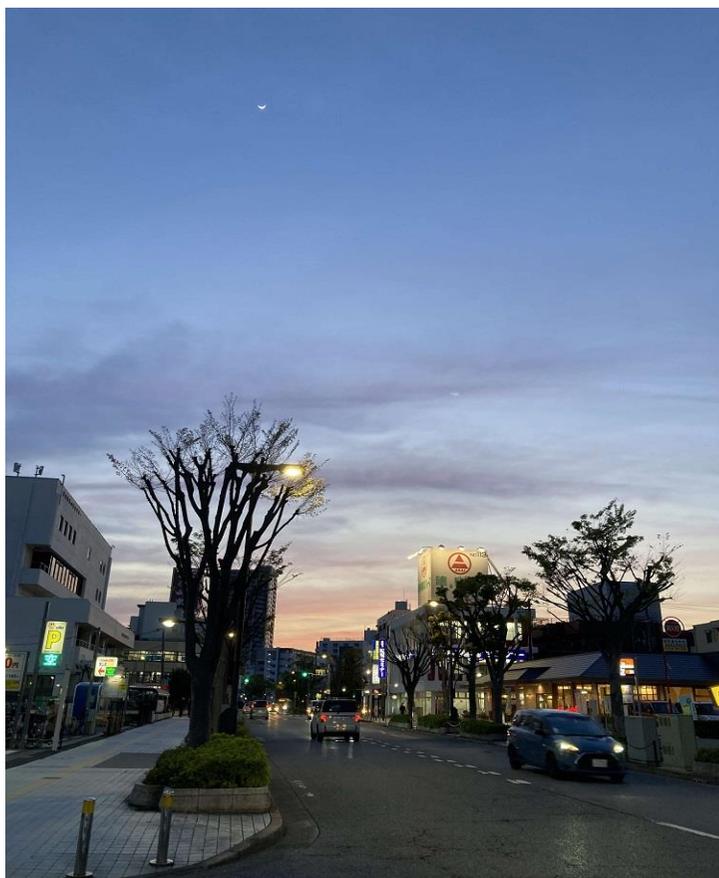
撮影時期

R6年4月

撮影時間

18時

テーマ 足立らしい風景



竹の塚の空の広さを感じて欲しいです。

407 竹の塚一丁目の小径

タイトル 紫陽花の小径

撮影場所 竹の塚1-33

撮影時期

R6年6月

撮影時間

13時

テーマ ふと眼を奪われて



気付かなければ通り過ぎてしまう日常の中に、美しさが隠れています。

408 竹の塚第二団地周辺の街並み

タイトル Keyakiの12月 竹の塚第二団地

撮影場所 竹の塚1-4

撮影時期

R5年12月

撮影時間

9時

テーマ 守り育てたい風景



足立区の団地や公園で精一杯枝を伸ばしたけやきに出会って下さい。
季節のそれぞれの美しさを楽しんで下さい。

409 東武鉄道大師線の高架下

タイトル 大師線の現在と昔

撮影場所 栗原3-12

撮影時期

R5年10月

撮影時間

16時

テーマ 足立らしい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



東武鉄道大師線の高架化前の風景は畑が多かった。もうあまり残っていないと思われたが、セメント製の鉄道柵とバラストは残されていた。しかし、鉄道柵はいずれ消えることだろう。

410 西新井大師参道

29

タイトル 西新井大師参道

撮影場所 西新井1-5

撮影時期 R6年5月

撮影時

テーマ 足立らしい風景,守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



西新井大師に向かう参道です。赤と茶色で「和」が感じられます。

411 アリオ西新井前の大通り

タイトル 西新井アリオ前の大通り

撮影場所 西新井栄町2-17

撮影時期

R6年5月

撮影時間

14時

テーマ 足立らしい風景



西新井アリオ前の通りは、歩行者と自転車の通行が分離されて歩道が広がっています。冬はイルミネーションもキレイです。

412 歩道橋からのスカイツリー®

タイトル スカイツリー

撮影場所 梅島2-1

撮影時期

撮影時間

テーマ こどものいけん【道路・街並み】



昼と夜で景色が全然ちがって、どちらも素敵です。足立の花火も少し見えたし、ブルーインパルスも見ました。思い出がたくさんあって、とてもお気に入りの場所です。

413 関三通り商店街

タイトル 商店街の日常

撮影場所 関原3-15

撮影時期

R6年6月

撮影時間

18時

テーマ 足立らしい風景



お惣菜を買いに行った帰りに撮りました。お総菜屋さんや八百屋さん、銭湯など、商店街ならではのぎわいの雰囲気でした。いつまでも続いて欲しい商店街です。

414 六木周辺の畑

タイトル 六木の畑の風景

撮影場所 六木3-47

撮影時期

R5年10月

撮影時間

14時

テーマ 守り育てたい風景



埼玉の祖母の家に言ったような気分になります。
のどかで心地よいです。

415 葛西用水桜並木

タイトル 桜銀河

撮影場所 大谷田3-4

撮影時期 R4年4月

撮影者

テーマ 後世に伝えたい誇りに思う風景

8



毎日通る葛西用水桜通りが、春になり少しの間だけ桜色に彩られている幻想的な風景が、団地やマンション・バスなどの生活感のある景観と合わさっている様子を少し高い位置から見下ろした時、日常の中であって非日常を感じられ、目を奪われました。

416 中央本町周辺の暗渠

タイトル 中央本町の暗渠

撮影場所 中央本町4-13

撮影時期

R5年4月

撮影時間

15時

テーマ 守り育てたい風景



母と近所を散歩している時に偶然見つけた暗渠らしき道。もっと暗渠のヒントを見つけたくまりました。

417 弥生小学校周辺の街並み

タイトル 弥生小学校の桜

撮影場所 中央本町2-5-1

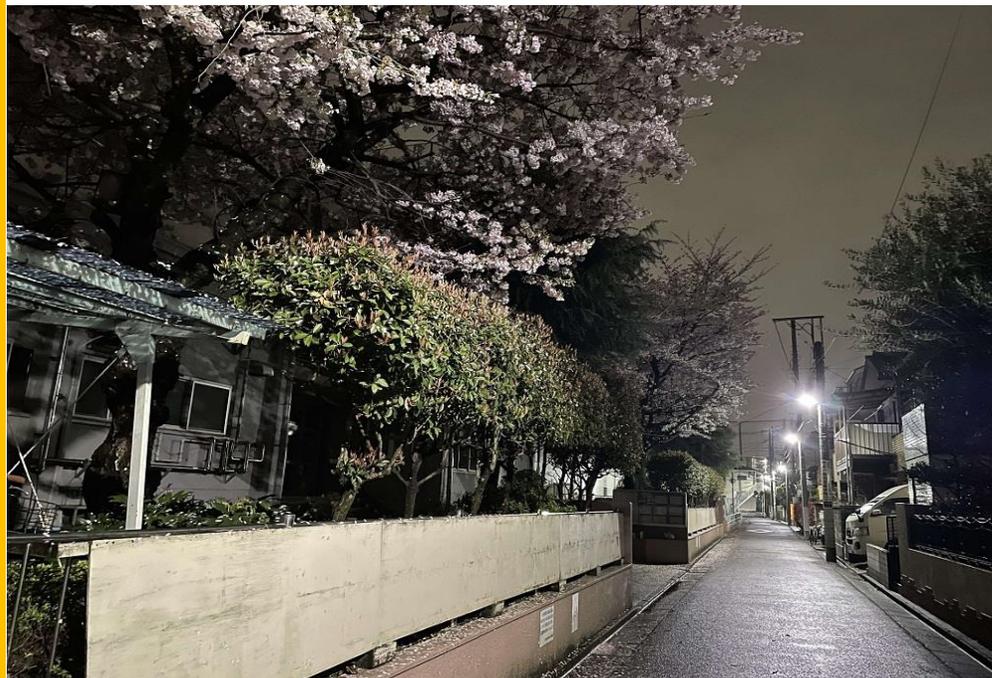
撮影時期

R5年3月

撮影時間

20時

テーマ 守り育てたい風景



母校の前をたまに通ると、門や塀、樹木がミニチュアのように（？）小さく感じます。いつまでも残してほしい桜です。

418 中川四丁目の交差点

タイトル 足立区中川4丁目 事故多発交差点

撮影場所 中川4-28

撮影時期

R6年5月

撮影時間

16時

テーマ 守り育てたい風景



交通安全を願い交通事故多発を啓発する

419 中川一丁目の夕日

タイトル 夕日

撮影場所 中川1-20

撮影時期

撮影時間

テーマ こどものいけん【見晴らし】



赤と黄色がまざってきれいだったから。

420 新田学園通り

タイトル 新田 南国の風景

撮影場所 新田3-34

撮影時期

R5年9月

撮影時間

15時

テーマ 後世に伝えたい誇りに思う風景



荒川沿いに、小台宮城方面から来ると、新しい風景が広がっており、別の土地に来たような気持ちになります。特にこのマンションは、南国リゾートのような雰囲気です。

421 板垣通り

タイトル 千住の伝統 地口あんどんの風景

撮影場所 千住5-16ほか

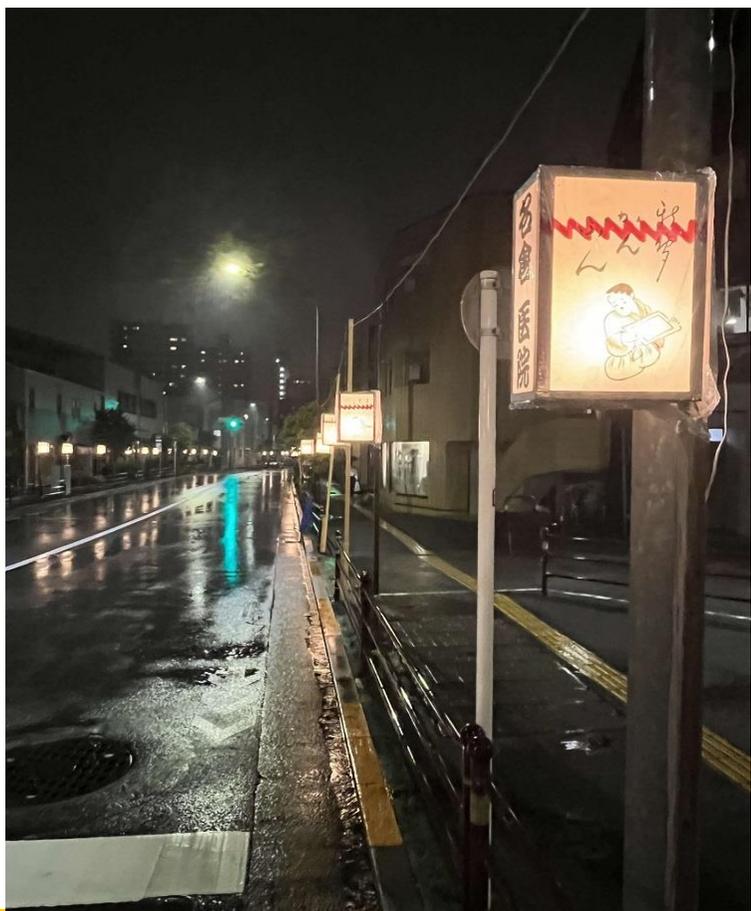
撮影時期

R3年9月

撮影時間

20時

テーマ 足立らしい風景,守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



古くから守られてきた千住の伝統、地口あんどん。
9月になるとまちの風景が、一変します。
子供たちに、この風景を見続けてほしいです。

422 千住四丁目の路地

タイトル 千住四丁目の路地

撮影場所 千住4-18

撮影時期

R5年7月

撮影時間

15時

テーマ 足立らしい風景



散歩していたら、路地を見つけました。千住には楽しい路地が沢山あるので、もっと探してみたいです。

423 北千住駅ペデストリアンデッキ

タイトル 北千住駅前ペデストリアンデッキ

撮影場所 千住3-92

撮影時期

R6年4月

撮影時間

13時

テーマ 足立らしい風景



テレビの街頭インタビューなどでもおなじみの風景です。

【撮影者以外のコメント】

- 色々な建物や人がいてカラフルだから。

423 北千住駅ペDESTリアンデッキ

タイトル 北千住駅西口デッキ広場のにぎわい

撮影場所 千住3-92

撮影時期

R6年5月

撮影時間

16時

テーマ 足立らしい風景



やはり足立区一番の賑わいのまち、現代の千住のシンボリックな場所。密集市街地である千住にあって、おおらかに空が広がる駅前デッキでは、さまざまな人々が行きかい、さまざまなイベントが開催される。また、デッキ上の花壇の草花も四季を演出してくれ、美しいまち千住を象徴してくれている。

424 旧日光街道

22

タイトル 旧日光街道に地口行灯が並ぶ風景

撮影場所 千住3-33ほか

撮影時期 R5年秋

撮影者

テーマ 足立らしい風景, 守り育てたい風景, 後世に伝えたい誇りに思う風景, 日本らしい風景



江戸時代から千住で継承されてきた文化、地口行灯は、現代の視点で見るとかえって新しく感じます。古くて新しい「千住」を象徴する風景のひとつだと思います。

424 旧日光街道

タイトル 宿場町通り商店街

撮影場所 千住3-33ほか

撮影時期 R5年7月

撮影

テーマ 足立らしい風景

22



足立区在住ですが、社会人になってお酒を飲むようになってからよく通るようになりました。いつ通っても人がいて、心地よいです。

424 旧日光街道

タイトル 夕暮れ時の旧道

撮影場所 千住3-33ほか

撮影時期 R5年12月 撮影

テーマ 足立らしい風景

22



陽が落ちるのが早い冬・夕暮れ時・商店街の雰囲気
が相まって、とても良い雰囲気でした。

425 千住旭町の商店街

タイトル 吊るし柿とハロウィーンの季節

撮影場所 千住旭町13-10

撮影時期

R4年10月

撮影時間

11時

テーマ 守り育てたい風景,守り続けたい季節の風習がある光景



毎年10月になると杉本青果店の軒先に吊るされる干し柿。青果店の柿だからさぞ美味しかろうと思いつつ眺めている。見るたびに、秋（柿）から冬の足音を感じる光景。吊るし柿は山梨の方へ行くとよく見るが、23区では珍しくなった。また、郵便局前のポスト。ハロウィンになるとかぼちゃのポストが登場する。質素な中にも、私は優しさを感じる。この2つは、北千住旭町の、偶然、道を挟んだ両側にある。いずれも、この季節だけに登場するので、足立にも残る守り続けたい風習がある、として応募したい。あまりいい写真ではないかもしれない。みなさんの小さな賛同が得られればと思い応募する。

426 ときわ通り

タイトル 防災建築街区とときわ通り（呑み横）

撮影場所 千住2-62ほか

撮影時期

R5年1月

撮影時間

20時

テーマ 足立らしい風景,守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



多くの人に慕われてきた昔からの風景です。防災建築街区によってできた板状の建物に並ぶ、飲屋街とその反対側に広がる路地街が、素敵な風景です。

427 千住一丁目の街並み

タイトル 千住一丁目の街並み

撮影場所 千住1-31

撮影時期

R6年5月

撮影時間

18時

テーマ 足立らしい風景



昔からの路地と新しい建物が混在してるのが、千住らしい街並みだと感じます。

428 柳原木電気

タイトル 柳原の「木デンキ」

撮影場所 柳原2

撮影時期

R3年4月

撮影時間

6時

テーマ 足立らしい風景,守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景,他にはない風景



千住/柳原二丁目エリアにある陣笠外灯群です。約30箇所現存しています。地域では「木電気」（木製の電柱に陣笠裸電球）と呼ばれています。すべてが、木製の電柱ではないですが、共有で路地に面して、通常より低い位置に灯りが設置されており、素敵な灯りの風景を作っています。夕方や朝方に見ていただくのも素敵な風景です。是非選定をよろしくお願いいたします。

428 柳原木電気

タイトル 路地裏の木電気

撮影場所 柳原2

撮影時期

R5年11月

撮影時間

17時

テーマ 足立らしい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



柳原千草通り付近に今も現役で活躍する「木電気」です。その他、千草通り付近は現在はなかなか見れない「路地裏」がありますね。
／昭和ノスタルジックの象徴である「木電気」です。この形の街灯は数少なくなりました。

429 千住神社周辺の街並み

タイトル 千住の森と夕焼け空

撮影場所 千住宮元町24

撮影時期 R5年8月

撮影時間

18時

テーマ 足立らしい風景,守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



千住神社の木々と夕暮れの空の調和が綺麗でした。

430 千住の大踏切

タイトル 開かずの踏切

撮影場所 千住東1-22

撮影時期

R6年5月

撮影時間

16時

テーマ 足立らしい風景



「開かずの踏切」ですが、いろいろな種類の電車を見ることができます。

431 柳原桜並木

タイトル 柳原の桜並木

撮影場所 柳原2-27ほか

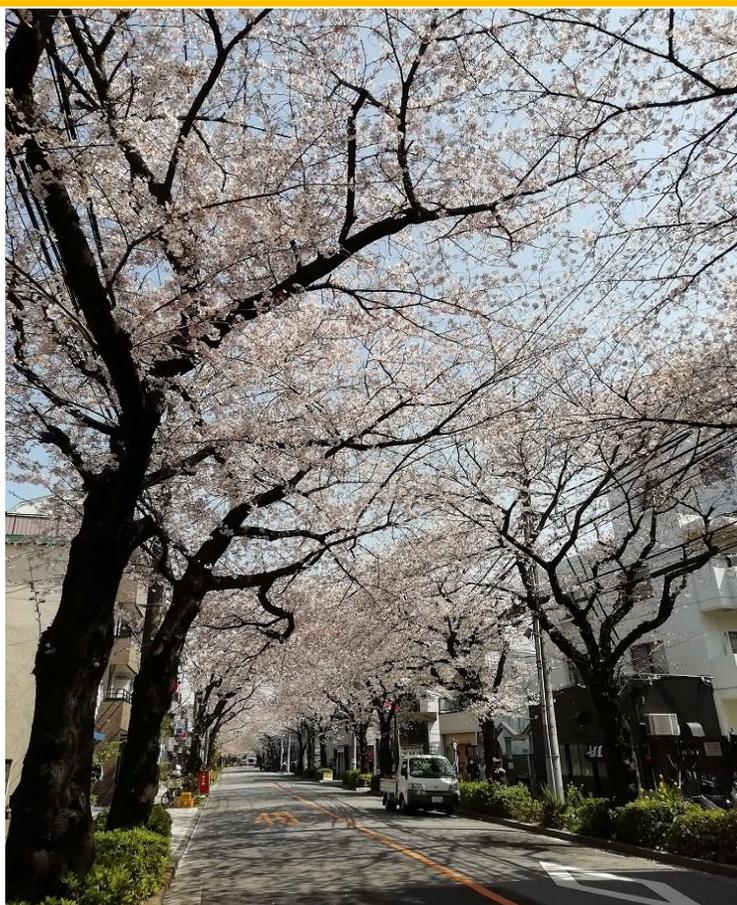
撮影時期

R3年3月

撮影時間

13時

テーマ 後世に伝えたい誇りに思う風景



千住地区には桜の名所が無いので、ここの通りが一番の見所です。

しかし、老木が多いのか、突然切られてそのままにされ、毎年本数が減っています。その場所に「根が完全に朽ちてから植え替える」という立て札があったものの、何年も放置した挙句、最近アスファルトで舗装してしまいました。憤慨しています。新しい樹を植えてもらいたいものです。

432 千住東一丁目の路地

タイトル 三四半世紀 守られてきた 路地風景

撮影場所 千住東1

撮影時期 R4年

撮影時間 14時

テーマ 守り育てたい風景,後世に伝えたい誇りに思う風景



路地は1945年建築基準法制定後つくることのできない道となり、建物再建により消滅する運命にあります。千住には多くの路地が存在します。2つの川に囲まれた地形的な特性により三四半世紀守られてきました。多くの千住好きによって使い込まれてきたこの場所は、他では見ることの少ない風景を作っているようにも思います。

433 千住河原町の街並み

タイトル 夕暮れと帰路

撮影場所 千住河原町26-1

撮影時期

R5年12月

撮影時間

17時

テーマ 守り育てたい風景



夕暮れの優しさを感じられました

434 かつら並木通り

タイトル かつら並木通りの風景

撮影場所 千住橋戸町1ほか

撮影時期 R5年9月

撮影時間 11時

テーマ 守り育てたい風景



日光街道から一步入ると、新しく整備された風景が広がっています。かつら並木を散歩するのが気持ち良いです。

